



## 人の繋がり

幹事長 S32 高森重視

紅葉の季節となりました。今年の紅葉は台風の影響が各地に及んでおり、少し寂しげな装いようです。全国的には、地震、水害、台風と続き、多くの被害をもたらしました。被災されました方々には心よりお見舞い申し上げます。

また今年も、東京九学会では、皆様には大変お世話になりまして誠にありがとうございました。下欄に、開催時の写真を掲載させて頂きました。

夏に、1本の電話がありました。「遠山さんのサインがありますのでお持ち致しませうか？」電話の主は緒方 理様。初代院長遠山参良先生のご子孫でした。お会いしてみますと、そのサインは、牧場の芳名録の中にございました。居並ぶお名前の数々、何れも当時名を馳せた著名な方々ばかりでした。

牧場に芳名録？写真を拝見しながらお話を伺いますと、牧場建設は、三井財閥の一大事業であったとの事。当時としては超近代的な設備を持つ広大な牧場（牧舎建設＝鹿島建設）が、世田谷の地一面に広がる風景が写真に残されていました。今ではあの一等地である世田谷に広大な牧場が。誰が想像出来ますでしょうか！

他にも当時ご昵懇であった三井財閥総師の団琢磨氏の姿、また皇族が来園されている写真も見受けられました。その牧場の主が、緒方龍門様であり遠山参良先生の妹様の御主人であります。そして

そのお孫さんが緒方 理様なのだそうです。

さらにご縁を感じましたのは、緒方 理様のお父様のお名前が、緒方 徹様。そう、何度も九学を甲子園に導かれた緒方 徹元野球部監督と同姓同名だったのです。今から約40年前、甲子園出場の折に、九学の緒方 徹監督の元に遠山先生の甥子さんである緒方 徹様から連絡があり、それ以来ずっと親しくお付き合いさせて頂きました。これは、緒方 徹元監督の弁です。

私にとりましては予想もしない出来事でしたが、お陰さまで色々な人の繋がり、絆を実感し心を温かく致しました。



世田谷にあった遠山参良先生ゆかりの牧場(緒方 理様ご提供)

さて今の時代、色々な繋がりを求める手段として SNS（ネット上での人的交流サービス）が盛んに利用されていますのは、コミュニケーションの変化を実感致します。ただ絆を深めるには、実際に会って懇親を深める以上のものは無いと思います。来年の東京九学会は7月6日(土曜)夕刻いつもの学士会館です。共に絆を深めあいましょう。皆様のご参加を心よりお待ちしております！



# 平成 30 年度会員総会

於 学士会館

6月30日5時受付開始、総会は5時30分定刻に讃美歌312番の斉唱で始まりました。



“いつくしみ深き友なるイエスは”

島本会長、来賓・阿部院長の挨拶のあと、29年度事業・活動報告、会計報告、監査報告、30年度事業活動案等が議案どおり承認され、休憩を挟んで18時から懇親会となりました。



阿部院長

司会・進行は本郷幹事と、S58 合唱部出身の来栖千恵さん。来賓挨拶、学生女子から先輩方へ花束贈呈があり、乾杯は山崎同窓会長でした。暫し歓談のあと熊本からお出で頂いた九学の先生方、祭り九学会幹事、新卒・現役学生の紹介と続きました。



新卒・現役学生登壇

そして今回、一番の盛り上がりはクラブ紹介でした。

池永幹事(S20 元学院事務長)の調査をもとに作成された、昭和23年(1948年)以降にあったクラブと現在あるクラブのすべての名称の看板を掲げて、司会の来栖千恵さんの呼び出しに応じ各部OB・OGが登壇し、代表が活動・戦績を語りました。以下、ゴシック(赤・青)表記は一人以上の登壇があったクラブで、そのうち青字は、現在は学友会としての活動はないクラブです。括弧内は現在のクラブの旧名若しくは母体クラブです。



敬愛会、白羊会、吹奏楽部(器楽部)、合唱部(声楽部、グリークラブ)、文芸部、美術部、放送部、ESS部、理科部(生物部、考古学部、天文部、化学部、地学部)、ボランティア部、書道部、英語ディベート部、映画クラブ、ユースホステルクラブ、文通(英語クラブ)、軽音楽部、新聞部、図書部、写真部、弁論部、演劇部(以上、宗教部・文化部)

野球部、陸上部、ハンドボール部、ラグビー部、軟式庭球部、卓球部、バスケット部、剣道部、柔道部、水泳部、ボクシング部、空手道部、硬式庭球部、自転車競技部、弓道部、バレーボール部、バドミントン部、サッカー部、女子バレー部、チアダンス部、女子陸上部、相撲部、山岳部、応援団(以上、体育部)



フィナーレは校歌斉唱フレーフレー九学!



学院の施設 その9

震災から改装なった  
総合体育館

九州学院同窓会  
小崎義昭(S4)



株式会社 バイオプラン

〒101-0041  
東京都千代田区神田須田町1-26 芝信神田ビル5階  
Tel 03-3255-0876 Fax 03-6206-4812  
http://www.bioplan.co.jp  
E-mail: yamashita@bioplan.co.jp

代表取締役 山下 哲郎 (S10)

事業内容

- 乳酸菌及びその他の有用微生物の開発、販売
- 畜水産用及びペットの疾病予防、栄養剤の企画、開発、販売
- 健康食品の企画、開発、販売
- 環境改善剤の開発、販売
- 食品原料の販売
- 商品開発全般のコンサルタント(調査、企画、提案、開発等)

＝同窓会事務室の窓から＝

### 「九学の素敵な出会いが人生を豊かに」

熊本地震からやがて2年半が過ぎようとしています。大きなダメージを受けた学院の建物群も3月には4号館(中学校舎)も完成し、現在行われている体育館の内装補修工事が終わればキャンパスもどうにか元の姿を戻せそうです。

同窓会の事務室にはいろいろな方が訪ねて来られます。夏休み前のある昼下がりには佐藤武敬先輩(S5回・1953年卒)がひょっこりと来られ、新老人の会熊本支部発行の「語り継ぐ戦争の記憶Ⅲ」を寄贈して下さいました。佐藤先輩のお母さんは1949年から30年以上の長きにわたり九学の養護の先生をされていた佐藤かをり先生です。お世話になった同窓生の方も多いいことでしょう。佐藤先輩の手記「戦地からの父の手紙」にはお母様の若き日のお姿もあり、九学時代に病気で一年遅れた私はとりわけお世話になっており実に懐かしく思いました。お父様の戦死により神戸からご一家でお母様の実家のある熊本に移ることとなり、九州学院に親子で深いご縁が出来たとのことでした。



左から二人目が佐藤先輩。この日のお客様のS4 小崎義昭前同窓会参与とシンガーソングライターのS62 清永雅也氏と

佐藤先輩は一橋大学に進まれ会社を定年退職して現在は母校の近くにお住まいで新老人の会で活動をされています。平和の有難味をしみじみと感じさせられる貴重な一冊の贈呈を心より感謝申し上げます。

また、先日は実に奇跡とも思える不思議な出来事がありました。オーストラリアの九学の姉妹校



左から二人目がベン・スパロー氏、右から二人目が濱田先輩

インマヌエル・カレッジから1995年に交換留学生として在学していたベン・スパロウ氏が、現在豪日協会の副会長の要職につき日豪両国の架け橋として活躍をしています。

去る9月6日に、その彼からメールで実に仰天するような出来ごとを知らされたのです。彼は居合道を学んでおり、その筋の日本のある方と数年前からフェイスブックを通して交流がっているそうです。仕事で来日し静岡を訪問したこの日、人を介してその方と初めてお会いし、同じ車に乗って移動する途中で奇跡的ともいえる事実が分かったというのです。

その方は静岡にある大井川進学教室の濱田敏哉塾長で居合道も教えておられるそうですが、なんと九州学院のOB(S5回・84歳)だったのです。

「今、浜松にいます。3~4年前から知っている居合道の濱田先生と車に乗っていますが、彼は1953年の九学卒業です！びっくり！」(原文のまま)という急な慌てた様子の彼の慣れた日本語の文面から、彼の驚きがひしひしと伝わってきました。

現在全国に高校と名が付くものは4907校あるそうですから、世界にはその100倍はあるでしょう。その中で異国に住むお二人が時代こそ違え同じ高校で学んだということはほんとうに奇跡です。でも、この出会いは何だか偶然とは思えません。身びいきかも知れませんが、昔から九州学院卒業生には特に不思議な出会いが多いように思います。「母校愛」の強さがそういう奇跡を起こしてくれているような気がしてなりません。素敵な出会いによりお互いの信頼が深まり人生が豊かになることは間違いのない

## 廃棄物処理を通じて社会に貢献します

株式会社クリーンテック

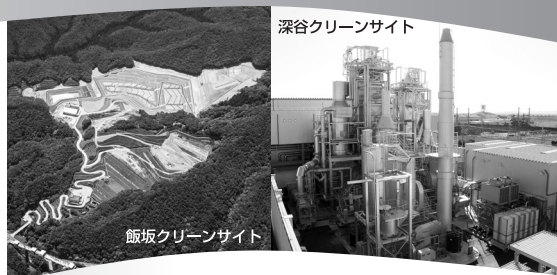
飯坂クリーンサイト  
ISO 14001 認証取得  
〒960-0261  
福島県福島市飯坂町中野字赤落27番  
TEL:024-541-2811 FAX:024-541-2510  
東京事務所  
〒163-0712  
東京都新宿区西新宿2丁目7番1号 小田急第一生命ビル12階  
TEL:03-6304-5010 FAX:03-5323-6750



相談役名誉会長 反後 堯雄 (S6/昭和29年卒)

株式会社クリーンテックサーマル

深谷クリーンサイト  
ISO 14001 認証取得  
〒366-0812  
埼玉県深谷市大字折之口1985  
TEL:048-572-3445 FAX:048-572-3446



クリーンテックグループホームページURL <http://www.clean.ne.jp/>

ことでしょう。

皆さんもどうか新たな良き出会いがありますように。

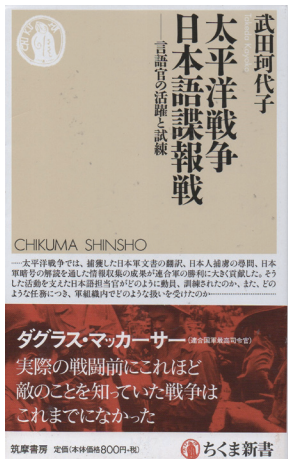
今年も残すところ少なくなりました。清永雅也氏の楽曲のように来年の春「熊本に三度桜が咲くころ」きっと、熊本も元の姿に近づいていることを信じてつ。

同窓会副会長・広報委員長 (S24回)

Isao ♥ KoteGawa =I♥ KG

### 九州学院に残された名簿

九州学院同窓会 S4 小崎義昭



今年の8月に筑摩書房から発行された、「太平洋戦争 日本語諜報戦」(ちくま新書)の序章が“熊本九州学院に残された名簿”として書かれています。

著者は済々黷出身の立教大学の武田珂代子教授で昨年の夏に学院に調査取材に来られました。

本書は序章から第1章“米軍における二世語学兵の活躍”、第2章“ロンドン大学と暗号解読学校”、第3章“頓挫した豪軍の日本語通訳官養成計画”、第4章“カナダ政府の躊躇”、終章“戦争と言語”からなる膨大な資料の基に各国の諜報政策の違いが検証されています。

これを見ると日本の諜報戦略の遅れが読み取れると共に如何に諜報活動が大切だったかが判ります。

九州学院には創立前の明治43年からの報告文書(当時は稟請書とっていた)の綴りが幸いにも保存されています。その資料を創立100周年の記念史を編纂するに当り電子化して何度も見返しておりました。

武田教授が取材に来られた時、その資料の中を探したところ昭和16年11月29日付けの熊本北署長宛の“日系第二世(二重国籍)調査に関する件回答”

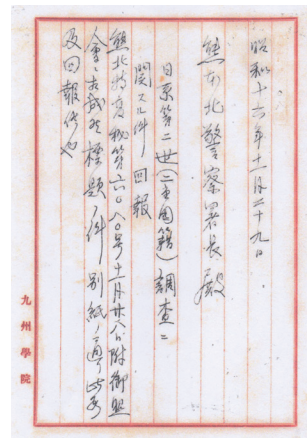
に25名の住所、氏名、生年月日、出生地、帰米月日が記載されて、また昭和18年8月24日付け熊本県内政部長宛の“在外邦人子弟生活調査方に関する件”には14名の父兄氏名、原籍、生徒氏名、寄留先、学年の記載がありました。これは太平洋戦争開始直前と戦時中の社会情勢を考えるとむべなるかなとも思われます。

九州学院には昭和初期から在外二世の他にも台湾や朝鮮半島からの留学生が多く来ていたことが判ります。これは学院の教育方針が公立の学校などに比べ広く門戸を開いていたものと考えます。この人達は講堂の横にあった図書館で6ヶ月から1年間の日本語の学習をしてから一般のクラスへ編入していたそうです。

キリスト教主義の学校として広くおおらかに二世留学生などを受け入れたことは九州学院としては誇れることでしょう。

その二世留学生が九学を出てから親の元へ帰米した人たちが連合軍の諜報戦略に貢献したことが武田教授の著書の序章で良く伺えます。それと共に日本に残り日本側で活躍して終戦処理に貢献された人も居られます。

本当に人生の分かれ目は時の運というか紙一重で運命を左右したことを痛感します。



氏名	生年月日	出生地	備考
荒木 満	昭和16年11月29日	熊本	
...	...	...	...

### S6・J4 首都圏在住者の会 東京久憎会

母校を想い・集い・旅して64年

連絡先 谷山 準二

〒141-0031 東京都品川区五反田7-23-11-802  
TEL. 03-3492-5733 携帯 090-4923-0344

寿司・季節料理  
くまもと料理

# あづま

TEL 03-3213-2728(休日:土・日・祝)

理 容

# ニュー東京

TEL 03-3215-2538(休日:日・祝)

九学出身の方は2,800円(通常3,200円)のサービス料金でお待ち致します。

〒100-0005 千代田区丸の内3-4-1(新国際ビルB1) 吉村 勉 (S9)

尚、別の報告文書には、九学の為に永く貢献されたミラー先生ご夫妻やシリンガー先生は、時局が緊迫した昭和16年3月末で帰国された事も記録されています。

ミラー先生夫妻は戦後すぐに来日されたことが、昭和22年1月25日の議事録には理事として出席されたことから判ります。

## 日本文化独自性の由来について

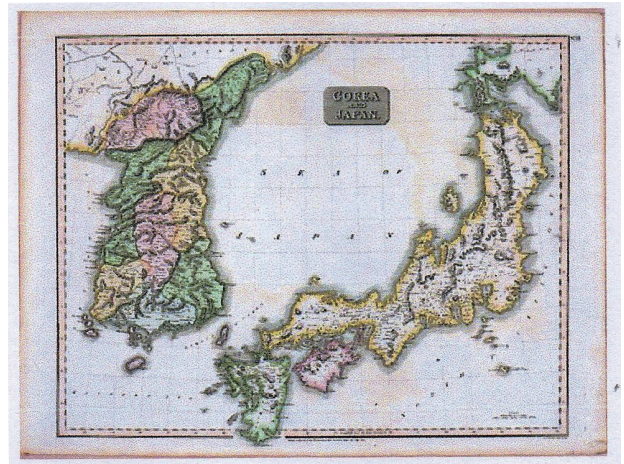
S6 亀尾要道

今、かなり前からボケ防止の心算で、英会話クラスに参加しています。或る時、インストラクタから、Why is the Japanese Culture so unique? と質問を受けました。私は、咄嗟に、それは、大陸との間に日本海があったからだと答えました。その時のインストラクタは、韓国人一世の米国婦人でした。私は、彼女の質問は、自然人類学的には殆ど、同種に見える日本人が文化人類学的には韓国人と大きな隔りがあることに対する疑問と驚きを表していると思いました。一般論としても、アジアの極東にあって、民族としては明らかにアジア人でありながら、その習慣や、価値観は、他のアジア民族と大きく異なるように見えます。

日本人自身にも、日本民族は農耕民族と云う思い込みがありますが、我々の祖先は放浪を止め、人間らしく定住生活を始めた縄文時代、1万1千年の長期にわたって、狩猟採集をつづけました。日本民族は、この時代に日本人らしさと云える縄文文化的価値観、即ち多分、神道的価値観を醸成したと思います。

狩猟採集文化は、自然を全てにわたって良く知り、畏れる文化です。多くの場合、他の狩猟採集民族は定住しませんが、日本民族は狩猟採集をしながら、定住しました。定住することによって、人々は寿命を延ばし、知識を開発、蓄積し、文化を効率よく伝承しました。

この時代、大陸では農耕文明、即ち階級社会が発達し、多くの国家が盛衰しました。様々な意見もあると思いますが、狩猟採集社会は富が蓄積し難いシステムであるように思われます。それ故、階級社会が形成しにくく、国家が成立し難かった筈です。



1815年 英国発行の地図:韓国と日本

幸いなことに、大陸とは日本海で隔てられ、長期間、他民族、他国家の影響を受けることが無く、のびのびと、独自に文化を育むことが出来ました。この時代は今から3000年前に、農耕技術をもたらした弥生人の渡来によって終焉しました。しかし、縄文時代に培われた日本文化の独自性は、その後も、恵まれた気候と、広すぎず狭すぎない日本海があったと云う地理的要因によって守り継がれたと云えます。

日本海があることによって、侵略の意図を持った民族が大挙して襲来することは困難です。他方、原初の日本列島にやってきた人々は、偶然のいたずらや憧れと共に三々五々と、渡来することが出来ました。彼らは、上陸した土地においては常にマイノリティであったと思われます。従って、彼らによってもたらされた知見は、土着の文化を席卷することなく、喜ばれながら、取捨選択、変成、吸収されたと思われます。このように日本民族は先の大戦まで、他民族によるマインド・コントロールを受けたことのない、世にも稀な民族です。

ここまでに述べたように、日本文化の独自性は主に地政学的な要因によって形造られたと云えると思われます。しかしながら、近年の、更には、今後、加速されるであろう科学技術の発達に伴い地政学的特色は急速に意味を失いつつあります。他方、日本文化の独自性に対する好意的評価のグローバル化も進んでいるように感じられます。このことが科学技術によってもたらされる原理主義的危うさを察知する感性を育むと期待します。

日本の伝統芸能普及集団

**喜楽會**

成田家笑仙一座

会長・座長 **成田家笑仙**

こと **森田 茂 (S4)**

〒332-0012 川口市本町3-1-15 タカラサンロージェ 1103  
TEL/Fax:048-234-8241 携帯:090-9973-0389

川崎会計事務所

税理士 **川崎 義治**

東京九学会監査役(S11)

〒171-0021 東京都豊島区西池袋5丁目24番12号 西池袋ローヤルコーポ902  
TEL(03)3984-2858 FAX(03)3984-2868 URL <http://www.kkj.biz>

### \*連載：食レポ 九学卒業生経営のレストラン\* その4 熊本居酒屋 新市街



猛暑も過ぎた9月18日の夜に池永、本郷、マツ、尾上の編集部一行は、島本会長の資金サポートを頂戴して、S57野球部OB・高森正太さんが店長を勤める「熊本居酒屋 新市街」に食レポ取材に向かいました。お店は、渋谷区道玄坂上からすぐ近くにありま



あか牛溶岩ステーキ ¥1,900

以下、お勧めで頂戴したもの・・・



馬刺し



ちくわ天ぷらとからし蓮根



馬肉ステーキ



豚足



締めはチャンポン。熊本料理を食べて、熊本を語り母校を語り、ほんなこて幸せでした。

### 世界王者へ順調

S66 堤 聖也



プロ3戦目は「DANGAN・B級トーナメントバンタム級決勝」で、アマで全国準Vの成績を持つ稲元選手との対戦でした。

互いに2戦2勝の戦績で今後の出世争いになる重要な一

戦の為プレッシャーは大きかったです。緊張はありましたが、入場曲が流れたらおさまり、ワクワクが強くなりました。

試合が始まり、序盤はプレッシャーをかけながら様子見をしていました。その中でも当たるパンチで相手のひざが揺れていたの「倒せるな」と思いました。2R目、相手が打ってきたところでショートのカウンターを決め、ダウンを奪いました。ずっと練習していたパンチが無意識に出てすごく嬉しかったのを覚えています。3R目になると、私のパンチで目の上をカットし、流血がひどい為レフェリーストップの3R TKO勝ちとなりました。

会場には、僕の応援だけでも100人以上の方が来て下さっていたので、良い内容の試合を見せることができ本当に嬉しく思います。

次戦は12月1日に、後楽園ホールで日本ランキング16位の選手と対戦します。まずは、デビュー1年目でランキング入りして、来年は何かしらのベルトを巻く予定です。

九学出身者初の世界王者を目指してこれからも頑張ります。

### 久憎会報告

S6の会 東京久憎会は、東京から夫人を含む8名、大阪から2名、熊本から3名計13名の参加を得て3月5日～7日、有馬温泉旅行を楽しみました。宿泊は六甲山に囲まれた会員制リゾートホテル・エクシブ有馬離宮でした。到着当夜は久闊を叙す(東京組は年中逢っていますが)宴会で、翌日はマイクロバスを仕立てて、緑の森を抜け、六甲山をトンネル



多摩八十八ヶ所第一番札所  
真言宗豊山派  
**安養寺**

住職 東京九学会会長 島本誠永(S30)  
〒180-0002  
東京都武蔵野市吉祥寺東町1-1-21

### 翻訳

竹熊 誠(S15)

TAKEKUMA, Makoto

〒261-0013 千葉市美浜区打瀬3-1-3 プエナテラーサC-711

TEL・FAX (043)299-7521

E-mail: mtakekuma@ss.em-net.ne.jp

で潜って、神戸に出て中華街でランチ、そして伊丹に出て、灘の酒蔵などの見学に及びました。

そして、9月29日(毎年、久憎:クニクの語呂合わせでこの日) 学士会館で年度総会を開きました。出席者は14名で上記旅行報告、会計報告のあと、恒例の会員講師によるセミナー。今年の演題は地震の話(尾上)、日本文化独自性の由来(亀尾)、日本の技術進歩(牧野)。次いで懇親会と大いに盛り上がりました。

### オカヤマくん “228.5cmの世界”

月刊バスケットボール(日本文化出版)好評連載



### マット君の英語教室 : Set Phrase

編集部

前号に続き、マット君にオカヤマ君 “228.5cmの世界” のセリフを、知っておくと便利な set phrase を使って英語で書いて説明を加えて貰いました。

#### Okayama-kun's “228.5cm world”

Here are some more examples of English “set phrases”

##### A Change Of Thought

<sup>1</sup> I really shouldn't leave the bathtub empty  
 Let me add some hot water  
 Oooh, I'm getting cold while doing this  
 Why did I get in the tub <sup>2</sup> in the first place?  
 Hang on, wait. Of course!  
 If I keep adding hot water and get out little by little  
 I could be in the tub and add hot water!

<sup>3</sup> Genius!

##### Human Niagara

There is one more thing which I have trouble when I stay at someone's house  
 The bath is ready  
<sup>4</sup> If you insist  
 Yay! A fresh hot bath! <sup>5</sup> I'm so excited!  
 Here we go. SPLASH  
 Oh...Empty Oo...oops

1. さすがに：一人称(私が)の場合は “I really should” と言います。例えば, “I really should wear a jacket”. とか, “I really should call someone”. です。“さすがに着ない” “さすがに呼ばない” という場合には should を shouldn't に変えます。

2. 何のためにフロに入ったんだか：“In the first place” と書きましたが、これは “最初の場所で” ではありません。“元々は” を意味します。“to begin with” か “at all” でもいいかと思われます。

東京九学会

幹事長

高森 重視

(S32)



〒104-0061 東京都中央区銀座8-5-22 805銀座ビル 3F  
TEL 03-5568-3011

本郷 久 (S32)

3. 天才の発想! Genius! : 直訳なら“Genius idea”  
 これでも結構ですが、“Genius”だけで、人にも考え  
 に対して十分使えます。

4. それじゃお言葉に甘えて: If you insist は読んで  
 字の通り“あなたが主張するならば”ですが、happy  
 tone (幸せ/満足そうな口調) で言えば you are  
 pleased (満足して/喜んで/快く思って) とか  
 honored (光栄に思って) の意味を込めることが出来  
 ます。

5. テンション上がる! : I'm so excited! がこれに当た  
 ります。英語で“Tension”は、むしろ、“緊張”を  
 意味します。即ち、“My tension is rising”は、日本  
 語の“テンション上がる”とは正反対のことを意味し  
 ます。

以上マツ君の英訳と説明でした。これを見て編集  
 部 尾上(S6) は、英語を聞いて、“何か、よう分からん”  
 と思う原因の一つはこの辺にあるのか・・・と思い当  
 たります。ある時、アメリカ人の友達に“今夜は日本  
 メシでいいかい?”と聞いたたら “I insist!” と言う。  
 こっちは悪い気はしないものの“ミョウなこと言う”  
 と思ったものですが、ニコニコ顔だったので“嬉しい!  
 そうして呉れ”と言う意味だったのですね。

\*\*\*\*\*

編集後記

熊本地震からやがて 2 年半。今年も地震、水害、  
 貿易戦争の兆し・・・いろいろなことが起きました。  
 その中で、母校キャンパスの復元が進み、本校大  
 同窓会、わが東京九学会総会とも大盛会で嬉しい  
 限りでした。昨年秋、本通信で紹介したS66島田  
 海吏君(阪神タイガース)とS70村上崇隆君(ヤクルト  
 スワローズ)の鮮烈デビュー、更に九州学院の熊本  
 県高校駅伝男子 14 連覇は先輩として誇らしく思い  
 ます。

本通信も、母校の活力、会員の活動を伝えて、同  
 窓生の絆を強める役割を果たしたいと祈念します。  
 来年号への協力宜しくお願い致します。

編集担当一同

平成30年度会費・懇親会費・寄付納入者(順不同)

卒業回	氏名	卒業回	氏名
旧27回	大 島 修哉之郎	S30回	高松 木村 宏 一
旧28回	中 園 達 浩		松竹 内村 順博
旧31回	塩 山 隆 三		萩 本 幸 浩
J9回	西 村 匡 博	S32回	飯 田 間 本 勝
S1回	今 藤 浩 要		兼 榊 山 重 克
S2回	藤 林 浩 昭	S33回	畦 村 本 高 下
S4回	森 井 尾 方 藤 二	S34回	村 高 竹 尾 健 浩
S6回	井 尾 方 藤 二		本 山 郷 森 一
	井 尾 方 藤 二		村 高 竹 尾 健 浩
	井 尾 方 藤 二		本 山 郷 森 一
S7回	森 井 尾 方 藤 二	S35回	大 路 貴 秀
	森 井 尾 方 藤 二		井 尾 川 秀
S8回	石 井 勢 忠	S36回	須 田 松 谷 一
	石 井 勢 忠	S37回	池 小 永 吉
S9回	太 三 須 馬 白 吉	S38回	宮 松 柏 水 本
S10回	岩 西 西 高 川 米	S39回	宮 松 柏 水 本
	岩 西 西 高 川 米	S42回	坂 本 原 本
S11回	高 西 高 川 米	S43回	坂 本 原 本
	高 西 高 川 米	S46回	坂 本 原 本
S12回	厚 藤 岡 吉 笹 山 竹 東 入 糸 須 江 藤 岩 金 松 前 池 平 御 杉 中 古 高 島 大	S51回	坂 本 原 本
	厚 藤 岡 吉 笹 山 竹 東 入 糸 須 江 藤 岩 金 松 前 池 平 御 杉 中 古 高 島 大	S54回	坂 本 原 本
S15回	厚 藤 岡 吉 笹 山 竹 東 入 糸 須 江 藤 岩 金 松 前 池 平 御 杉 中 古 高 島 大	S58回	坂 本 原 本
	厚 藤 岡 吉 笹 山 竹 東 入 糸 須 江 藤 岩 金 松 前 池 平 御 杉 中 古 高 島 大	S62回	坂 本 原 本
S16回	厚 藤 岡 吉 笹 山 竹 東 入 糸 須 江 藤 岩 金 松 前 池 平 御 杉 中 古 高 島 大	S63回	坂 本 原 本
S18回	厚 藤 岡 吉 笹 山 竹 東 入 糸 須 江 藤 岩 金 松 前 池 平 御 杉 中 古 高 島 大	S68回	坂 本 原 本
S20回	厚 藤 岡 吉 笹 山 竹 東 入 糸 須 江 藤 岩 金 松 前 池 平 御 杉 中 古 高 島 大		坂 本 原 本
S21回	厚 藤 岡 吉 笹 山 竹 東 入 糸 須 江 藤 岩 金 松 前 池 平 御 杉 中 古 高 島 大		坂 本 原 本
S23回	厚 藤 岡 吉 笹 山 竹 東 入 糸 須 江 藤 岩 金 松 前 池 平 御 杉 中 古 高 島 大		坂 本 原 本
S25回	厚 藤 岡 吉 笹 山 竹 東 入 糸 須 江 藤 岩 金 松 前 池 平 御 杉 中 古 高 島 大		坂 本 原 本
S27回	厚 藤 岡 吉 笹 山 竹 東 入 糸 須 江 藤 岩 金 松 前 池 平 御 杉 中 古 高 島 大		坂 本 原 本
S28回	厚 藤 岡 吉 笹 山 竹 東 入 糸 須 江 藤 岩 金 松 前 池 平 御 杉 中 古 高 島 大		坂 本 原 本
S30回	厚 藤 岡 吉 笹 山 竹 東 入 糸 須 江 藤 岩 金 松 前 池 平 御 杉 中 古 高 島 大	S69回	坂 本 原 本
	厚 藤 岡 吉 笹 山 竹 東 入 糸 須 江 藤 岩 金 松 前 池 平 御 杉 中 古 高 島 大	J41回	坂 本 原 本



URL : <http://www.kg-kai.jp/>

九學東京若手の会 KG会

代表 坂本 泰亮(S51)

〒168-0062 東京都杉並区方南1-8-17 株式会社オピカ内  
 TEL: 090-3492-5372 E-mail: s51sakamoto@kg-kai.jp

メール用QRコード  
 連絡はこちらから



株式会社 オピカ

岡本 明(S34)